

2023年度 新入生 初修外国語 既修者対応プログラム 募集要項(衣笠キャンパス)

(1) 既修者対応プログラムとは

多くの新入生は、大学で初めて初修外国語を学びますが、本学では、既にドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・朝鮮語を学んだことがある人のために「初修外国語 既修者対応プログラム」を設置しています。このプログラムの受講者は、一段高いレベルから始めて、今まで身につけて来た力を一層伸ばすことをめざします。そして、検定試験の高い級の合格をめざしたり、就職の際にも初修外国語の能力を活かした分野で活躍したり、大学院レベルで当該言語を学んだりできるようになることを目標とします。

<履修イメージ> (※2019年度以降入学生)

	1回生		2回生		3回生		4回生	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
プ ロ グ ラ ム 既 修 者	既修者プログラム科目		副専攻特別履修					
	現地で学ぶ初修語セミナー		留 学					
一 般 学 生	法学部							
	産業社会学部 文学部							
	国際関係学部							
			副専攻					
	現地で学ぶ初修語セミナー				留 学			

(2) 対象学部

法学部・産業社会学部・国際関係学部・文学部

(3) 対象言語

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・朝鮮語

(4) 受講資格

以下の①～③のいずれかに該当する者

①	高等学校等で、対象言語を授業として履修した者(当該言語について4単位*相当以上学習した程度が目安)で、かつ、既修者の適正があるとみなされた者。 *【参考:1単位は45分授業を週1回・1年間学習するものとする】
②	当該言語圏の国・地域で原則として1年間以上在住し帰国した者で、かつ、既修者の適正があるとみなされた者。
③	上記①～②と同等レベルの語学力があり、かつ、既修者の適正があるとみなされた者。

※申込時のアンケートや必要に応じて面談や電話によるヒアリングによって判断します(各言語で定められた検定試験レベルの目安は、ドイツ語・フランス語・中国語・朝鮮語:4級、スペイン語:5級)。

(5) 履修科目

学部の通常科目(【〇〇語・基礎】、【〇〇語Ⅰ】等)を履修せず、下記の既修者用の科目を外国語必修科目として履修します。

配当回生	科目名	単位	期間
1回生	〇〇語 中級コミュニケーションⅠ	1	春semester
	〇〇語 中級コミュニケーションⅡ	1	秋semester
	〇〇語 中級表現読解Ⅰ	1	春semester
	〇〇語 中級表現読解Ⅱ	1	秋semester
	〇〇語 中級表現読解Ⅲ	1	秋semester
	〇〇語 中級表現読解Ⅳ	1	春semester
	〇〇語 中級表現読解Ⅴ	1	秋semester
2回生	〇〇語 上級コミュニケーションⅠ	1	春semester
	〇〇語 上級表現読解Ⅰ	1	春semester
	〇〇語 上級表現読解Ⅱ	1	秋semester

※「〇〇語 中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ」は基礎クラスです。系統的な学習を進めるために必ず受講登録してください。
 ※スペイン語・朝鮮語の既修者科目は、全学副専攻コミュニケーション科目との合同授業ですので、開講科目、単位、開講期間が一部異なるので、必ず時間割を確認してください。

◆各学部履修詳細 (※2023 年度入学生)

※〇内の数字は単位数

学部	回生	期間	既修者受講科目	履修単位	(参考) 既修者でない学生が受講する科目
法	1	春semester	〇〇語 中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ① (基礎クラス)	6 単位	〇〇語・基礎②
		秋semester	〇〇語 中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ① (4 科目選択)		〇〇語・表現Ⅰ①
産業社会	1	春semester	〇〇語 中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ① (基礎クラス)	6 単位	〇〇語・展開②
		秋semester	〇〇語 中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ① (4 科目選択)		〇〇語・表現Ⅱ①
国際関係 (※1)	1	春semester	〇〇語 中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ① (基礎クラス)	6 単位以上	〇〇語・表現Ⅰ①
		秋semester	〇〇語 中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ① (4 科目選択)		〇〇語・展開②
文 (※2)	1	春semester	〇〇語 中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ① (基礎クラス)	6 単位	〇〇語表現Ⅰ①
		秋semester	〇〇語 中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ① (4 科目選択)		〇〇語表現Ⅱ①
	2	春semester	〇〇語 上級コミュニケーションⅠ①	2 単位	〇〇語・応用Ⅰ①(春semester)
		秋semester	〇〇語 上級表現読解Ⅰ・Ⅱ①		〇〇語・応用Ⅱ①(秋semester)

※留意点※

(※1)国際関係学部は国際関係学科の学生のみ既修者対応プログラムを受講できます。

(※2)文学部の場合、第1 外国語として初修外国語・既修者受講科目を履修する場合は 8 単位が必修となります。一方、第2 外国語として初修外国語・既修者受講科目を履修する場合は 6 単位が必修となります。ただし、履修を希望する場合は上級科目を含めて 8 単位までの履修を認めることがあります。詳細は文学部の学修要覧で必ずご確認ください。

★スペイン語・朝鮮語の留意事項

- スペイン語・朝鮮語については、許可通知の際に履修科目を指示する場合があります。
- スペイン語・朝鮮語の「〇〇語 中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」、「〇〇語 上級表現読解Ⅰ・Ⅱ」は 2 単位のため、履修科目数は表の記載とは異なりますので、必ず時間割を見て、自身に必要な履修科目数を確認してください。

(6) 単位未充足の場合

卒業に必要な単位が未充足の場合は(F 評価となった場合は)、次年度に再度履修して下さい。
「初修外国語単位回復科目」を受講することはできません。

(7) 既修者対応プログラムの受講申請手順

STEP1 本資料(応募要項)の確認およびガイダンス動画の視聴



STEP2 申込フォームを提出【提出締切:3月30日10:00】

《申込フォームはコチラ👉》

<https://rw.ritsumei.ac.jp/survey/guest/SVA2FD0.html?key=SUR20230117130424505921197>

STEP3 ガイダンス・適正判断

4月3日(月)にガイダンスを実施致します。このガイダンスには履修希望者全員出席してください。

ガイダンスの詳細は各学部の「オリエンテーション日程」で確認してください。

ガイダンス時または事前に電話にて適正判断のヒアリングを行います。

※申請フォームの学習状況アンケートの内容で適正判断ができない方については、指定の日程で電話にてヒアリングを行います。申請者全員に実施されるものではありません。

※電話による適正判断が行われるかどうかは、3月30日以降にメールで通知します。

STEP4 既修者認定者発表【4月3日18:00】 manaba+Rのお知らせ

manaba+Rとは、立命館大学の学生が使用する学修支援ページです。大学からの様々な情報が確認できる他、授業のレポートや小テストの提出などに利用します。manaba+Rへのログインには、新入生オリエンテーションで個別配布される“Rainbow ID”が必要です。

STEP5 既修者科目の受講登録を行う(学生自身で受講登録)

<注意>

★既修者科目とその他の科目の曜日・時限が重複した場合は、所属学部事務室で、重複した科目(既修者科目ではない方)を別の曜日・時限で取れないかどうかを相談し、その結果それができない場合は、言語教育センターに相談して下さい。

★既修者科目を受講する曜日・時限に、抽選科目などを申し込まないように気をつけて下さい。

(8) その他の注意事項

① 既修者対応プログラムを履修し始めると、1回生の途中からも、2回生時からも、学部通常クラスに移ることはできません。

② 既修者対応プログラム科目は、初修外国語必修科目に替えて受講する位置づけであるため、「受講辞退制度」の対象とはなりません。

③ 1回生秋学期や2回生時に履修する科目、1回生時に単位が取れなかった科目についての登録方法は、それぞれ成績発表の時期に manaba+R でお知らせしますので、留意しておいて下さい。

(9) 副専攻特別履修の制度について

既修者対応プログラムの受講者については、2回生時に「全学副専攻」の当該言語の2年次科目を8単位以内で履修できる制度があります。

今年の11月以降に、副専攻特別履修の受講案内および受講申請票を配布します。10月頃に manaba+R でお知らせしますので、留意しておいて下さい。

(10) 問い合わせ先

衣笠キャンパス 言語教育センター(尚学館1階) 平日 9:00-17:00 ※窓口開室時間は異なります。HP でご確認ください。

電話番号:075-465-5611

E-mail :genko@st.ritsumei.ac.jp

<衣笠キャンパス マップ>



以上